

南山田・北山田・すみれが丘

山田地区

社協だより

令和4年3月発行

会長 本間 彰

社会福祉協議会

山田地区（南山田・北山田・すみれが丘）社協です。



日頃より山田地区社会福祉協議会にご理解ご協力を頂き、心より感謝申し上げます。

令和3年度も新型コロナウイルスの感染拡大のため、まん延防止法等重点措置が適用され、計画していた活動の大半が中止となり、実施に至らなかったことが残念です。現在の状況下で出来ることは何かを検討しながら、今後の活動に取り組んでいきたいと思っております。

また、今回の社協だよりは、地域の皆様に改めて社会福祉協議会とは？地区社協とは？のご紹介をさせていただきます。

会長 本間 彰

皆さん知っていますか？

◆ 社会福祉協議会とは

社会福祉協議会は、民間の社会福祉活動を推進することを目的とした、営利を目的としない民間組織です。昭和26年（1951年）に制定された社会福祉事業法（現在の「社会福祉法」）に基づき設置されています。

社協組織

全社協

神奈川県社協

横浜市社協

都筑区社協

山田地区社協

横浜市には、18の区社協があります（各区に1つ）。

◆ 地区社協とは

地域の方が、「自分たちの地域は自分たちで良くしていこう」という気持ちで組織された任意の団体です。

都筑区には、15の地区社協があります。

地区社協の目的

「誰もが安心して自分らしく暮らせる地域社会をみんなでつくりだす」

これからも、地域に寄り添い、より一層の福祉活動の推進に取り組んでいきます。山田地区社協についてのご質問は、各町内会の福祉担当までお願いします。



ご存知ですか？

生活支援コーディネーター

「生活支援コーディネーター」（以下、生活 CO）という職種を耳にしたことはありますか。高齢化が進む社会に向けて配置されるようになった生活 CO について、お伝えいたします。

どんな仕事をするの？

生活 CO は、団塊の世代が 75 歳以上の後期高齢者になる 2025 年を目前に、平成 27 年の介護保険法改正に伴い設置されることになった比較的新しい職種です。横浜市では平成 28 年から配置されています。高齢になっても住み慣れた場所で自分らしく暮らしていけるよう「生活支援」「交流・居場所」「見守り・つながり」が充実した地域づくりに向けて、地域の皆さんや福祉的な団体、民間企業等の活動のサポートをすることが生活 CO の役割です。そのために、地域のいろいろな活動（町内会、地区社協、民生委員、ボランティア、サロン、サークル、企業の社会的貢献等）の情報を集め関係を築き、その地域の特徴を分析しています。そして、「ちょっと困ったな」という声を聞いたときに今ある活動をコーディネートしたり、足りない活動があれば新たに立ち上げる働きかけをしたりしています。

どこにいるの？

横浜市では、市内全ての区社会福祉協議会（以下、区社協）、地域ケアプラザに各 1 名ずつ配置されています。都筑区には、6 名（区社協 1 名、地域ケアプラザ 5 館×1 名）の生活 CO がいます。区社協は区全体、地域ケアプラザは中学校区圏域のエリアを担当しています。山田地区は東山田地域ケアプラザが担当させていただいています。

地域ケアプラザって？

誰でも利用することができる地域の福祉活動拠点です。ボランティア活動やサークル活動等をする際の部屋の貸し出しや、講座やイベント等を実施しています。高齢者に関する相談ができる「地域包括支援センター」も設置されています。高齢者だけでなく、子どもや障がい、福祉的な活動に関することも相談できます。

こんなことをしています！

地域の活動にお邪魔し、ちょっとした困りごとや地域の情報を聞いています。必要に応じて地域の活動や専門機関等につながるようお手伝いをします。特に多い困りごとに関しては、どうしたら解決できるか地域の皆さんと一緒に考える場を設定しています。



高齢者に関することの講座や体操の依頼を受けた際、講師として近隣の介護保険事業所や専門職をコーディネートしています。より専門的なことを教えてもらえるだけでなく、こんな施設があるんだと知るきっかけにもなっています。

問合せ

東山田地域ケアプラザ

住所 都筑区東山田町 270（東山田駅から徒歩 3 分）
電話 045-592-5975 FAX 045-592-5913
URL <https://www.yamabikonosato.jp/yamata/>

